

ZENRIN

証券コード：9474

2015年3月期 第2四半期決算説明会

2014年11月13日

株式会社ゼンリン
Maps to the Future

代表取締役社長

高山 善司

代表取締役副社長

網田 純也

執行役員コーポレート本部長

松尾 正実

2015年3月期 第2四半期決算説明会

1. 2015年3月期 第2四半期決算概要

2. 2015年3月期 通期業績予想

3. 利益配分

4. 事業概況

Appendix

注)本資料には、本資料作成日時点で入手可能な将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。世界経済の動向・市場需要・競合状況・為替の変動等にかかわる様々なリスクや不確定要因により、実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性がありますことをご承知おきください。

尚、本資料掲載情報は、表示単位未満の端数切捨て、増減率の小数点以下第2位四捨五入し小数点第1位まで記載しております。

また、増減率が1000%を超える場合や、比較対象の一方若しくは両方がマイナスの場合は「－」表記しております。

1. 2015年3月期 第2四半期決算概要

- 1) 決算概要
- 2) 売上高・利益の推移
- 3) 営業利益増減要因
- 4) セグメント情報
- 5) キャッシュ・フロー推移

Appendix① 2015年3月期 第2四半期決算概要

- ・ 設備投資額、減価償却費、研究開発費
- ・ 四半期売上高構成比 推移

1-1) 決算概要

2015年3月期 第2四半期決算のポイント

前年同期比<減収減益(四半期純利益は増益)>

- スマートフォン向けサービスの有料会員数減少、子会社の事業再編などにより減収
- 事業再編に伴い子会社の繰越欠損金に係る繰延税金資産の影響などによる法人税等調整額△735百万円を計上したことなどから、四半期純利益は194百万円と改善

業績予想比<売上の構成変化と費用一部下期発生により上方修正>

- 住宅地図データベースを活用したGIS関連や国内カーナビゲーション用データの販売が堅調に推移
- 地図データベース整備や新規開発案件に係る費用の一部が下期発生となり、Q2業績予想を上方修正

金額単位:百万円

	2014年3月期 実績	2015年3月期 業績予想 (5/8)	2015年3月期 修正予想 (10/24)	2015年3月期 実績	前年同期比	増減率 (%)	業績予想比		修正予想比	
							(5/8)	増減率 (%)	(10/24)	増減率 (%)
売上高	24,010	22,500	22,550	22,556	△1,453	△6.1	56	0.3	6	0.0
営業費用	23,970	23,500	22,850	22,865	△1,104	△4.6	△634	△2.7	15	0.1
営業利益	39	△1,000	△300	△308	△348	—	691	—	△8	—
営業利益率	0.2%	△4.4%	△1.3%	△1.4%	△1.6pt	—	3.0pt	—	△0.1pt	—
経常利益	225	△800	△20	△18	△244	—	781	—	1	—
経常利益率	0.9%	△3.6%	△0.1%	△0.1%	△1.0pt	—	3.5pt	—	0.0pt	—
四半期純利益	△250	△300	190	194	445	—	494	—	4	2.3

※10/24公表の業績予想の修正値から大きな変更はございません。

1-2) 売上高・利益の推移

売上高

営業利益

経常利益

四半期純利益

前年同期比

1,453減少 (△6.1%)

348減少 (—)

244減少 (—)

445改善 (—)

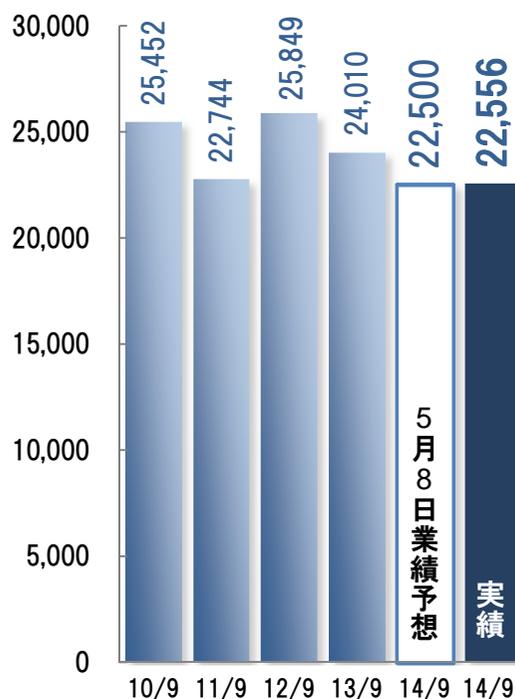
業績予想比
(5/8公表)

56増加 (+0.3%)

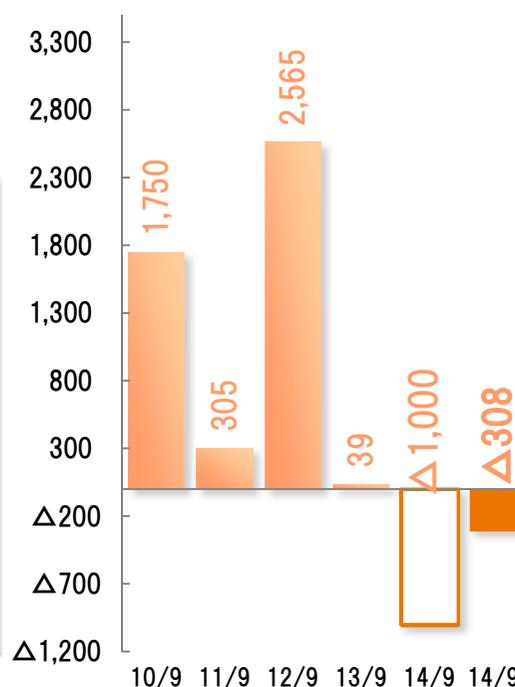
691改善 (—)

781改善 (—)

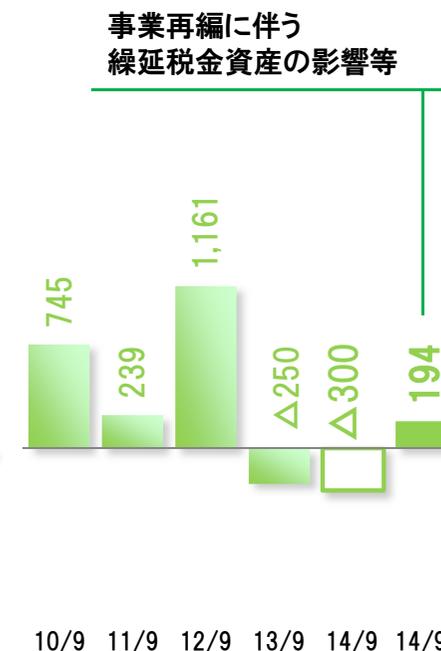
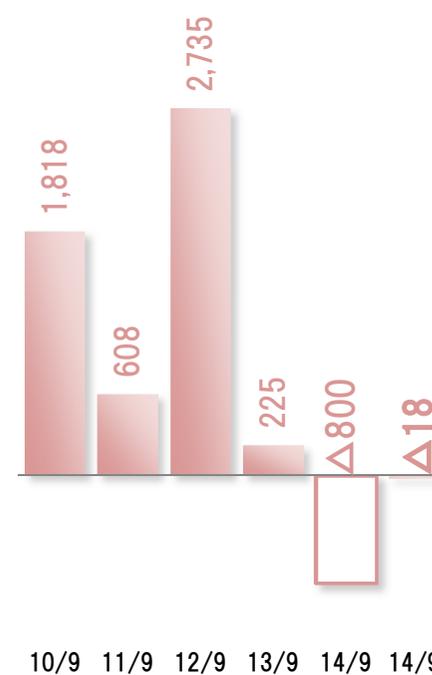
494改善 (—)



2期連続の減収



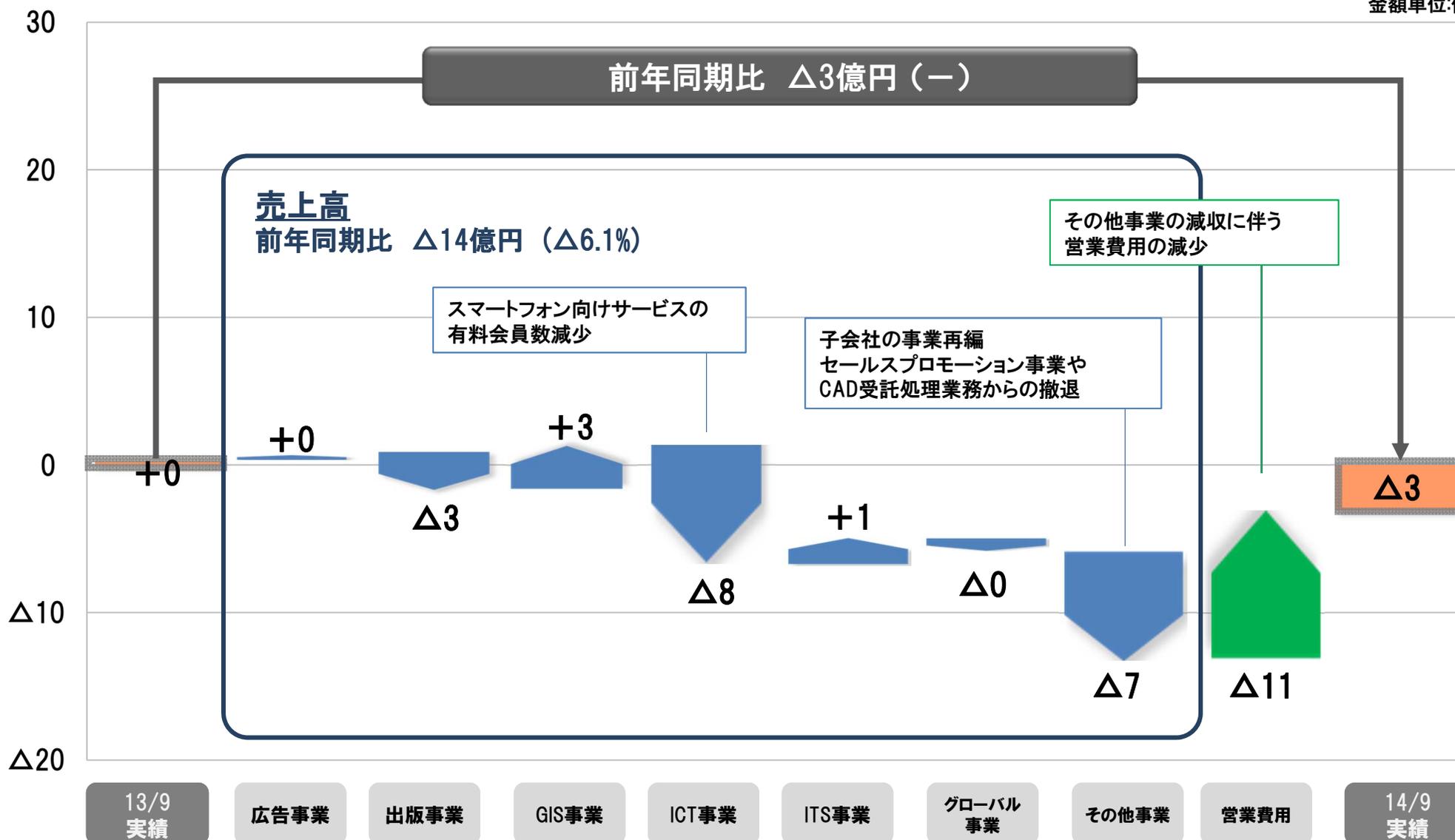
前期利益→損失



前期損失→利益

※10/24公表の業績予想の修正値から大きな変更はございません。

1-3) 営業利益増減要因 (前年同期比)



1-4) セグメント情報

売上構成
比率

87.4%

1. 地図データベース関連事業

主要品目等：住宅地図帳、住宅地図データベース
国内外カーナビ用地図データ
スマートフォン向けサービス
各種メディア・デバイスへの地図情報提供等



2. 一般印刷関連事業

主要品目等：商業印刷



3. その他

主要品目等：仕入商品、デジタルサイネージ

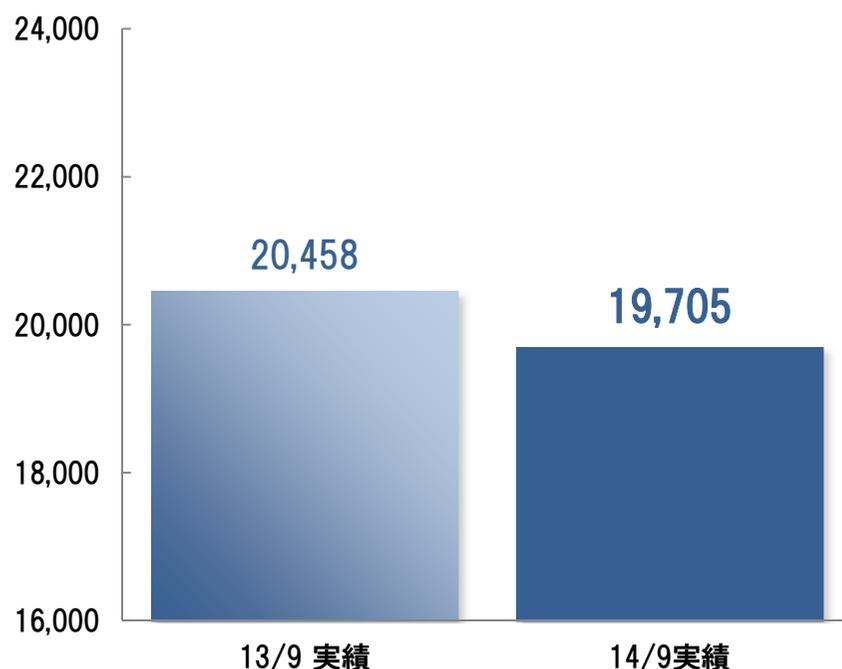


1-4) 地図データベース関連事業

売上高

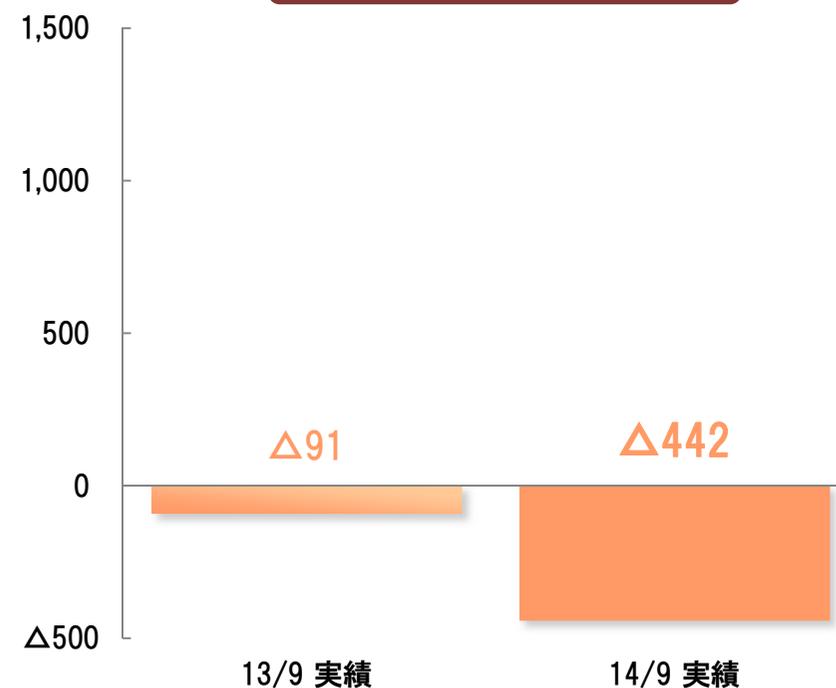
前年同期比

753減少 (△3.7%)



営業利益

351悪化 (—)

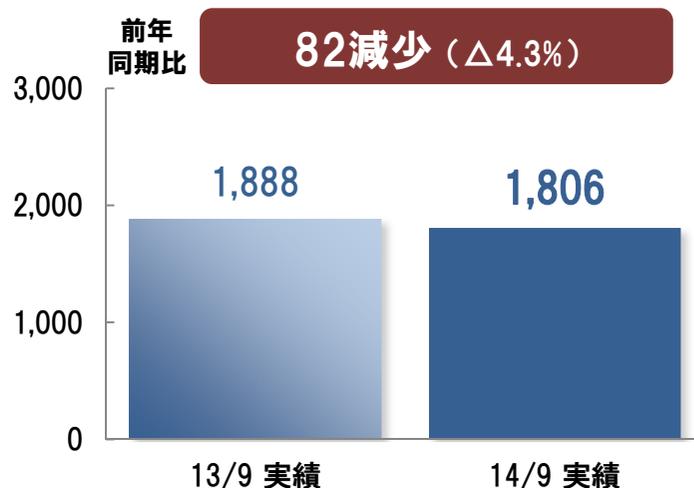


- 住宅地図データベースを活用したGIS関連や国内カーナビゲーション用データの販売が堅調に推移
- ICT関連のスマートフォン向けサービスの有料会員数が減少

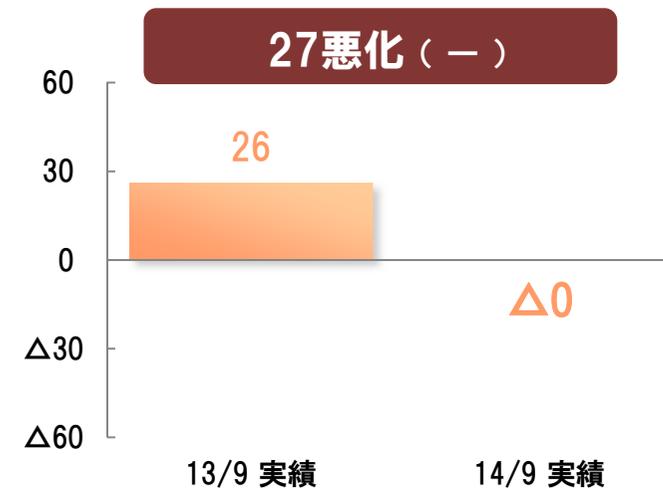
1-4) 一般印刷関連事業・その他

一般印刷関連事業

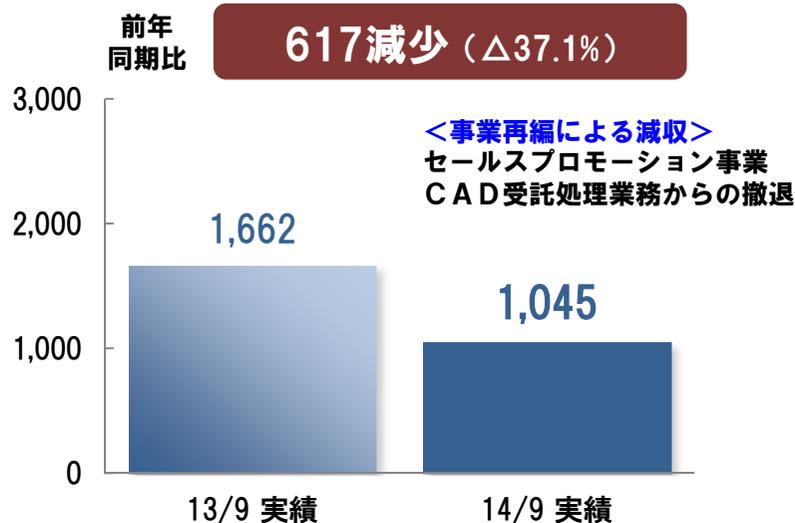
売上高



営業利益



その他

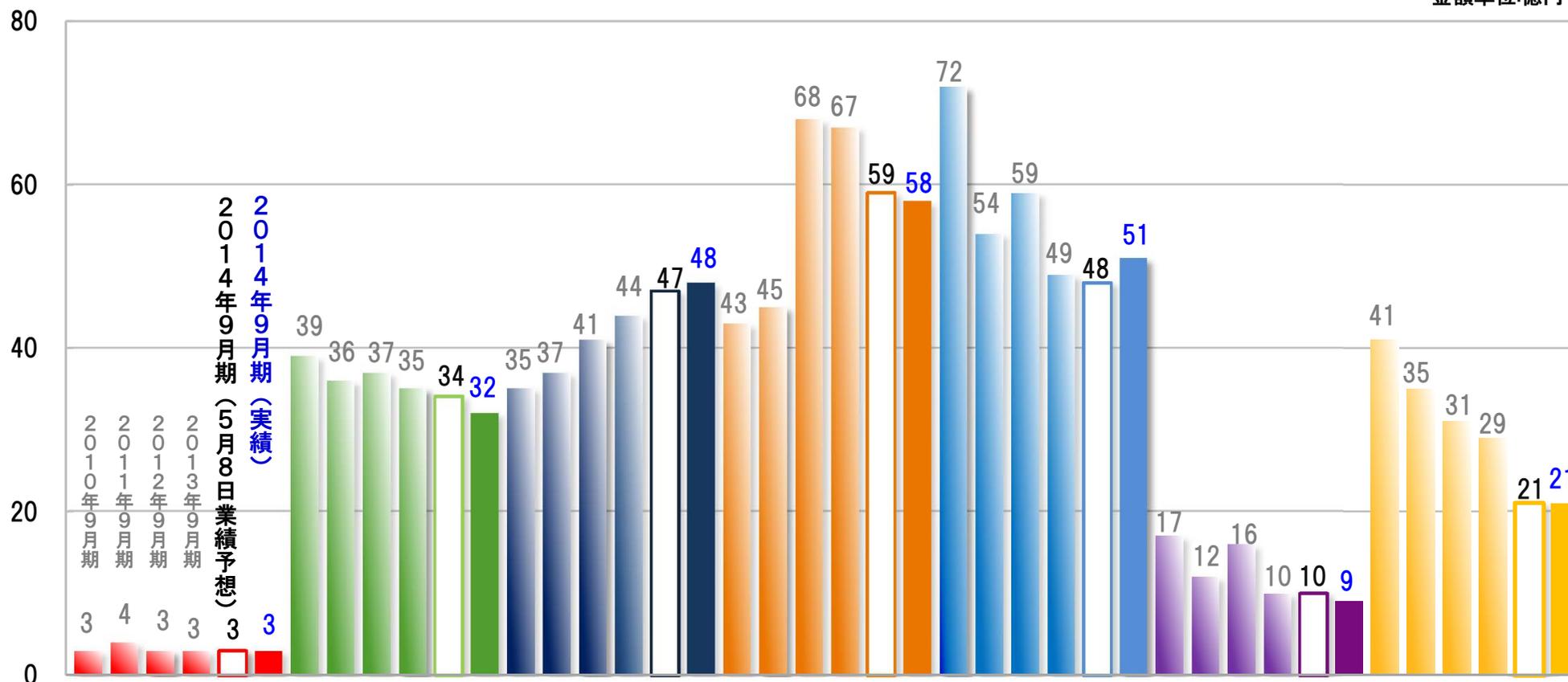


23増加 (83.1%)



1-4) 中期経営計画 (ZGP2015) で区分した事業別売上高

金額単位:億円



前年同期比	広告	出版	GIS	ICT	ITS	グローバル	その他
	+0 (13.2%)	△3 (△9.8%)	+3 (8.6%)	△8 (△13.1%)	+1 (3.9%)	△0 (△9.4%)	△7 (△25.6%)

1-5) キャッシュ・フロー推移

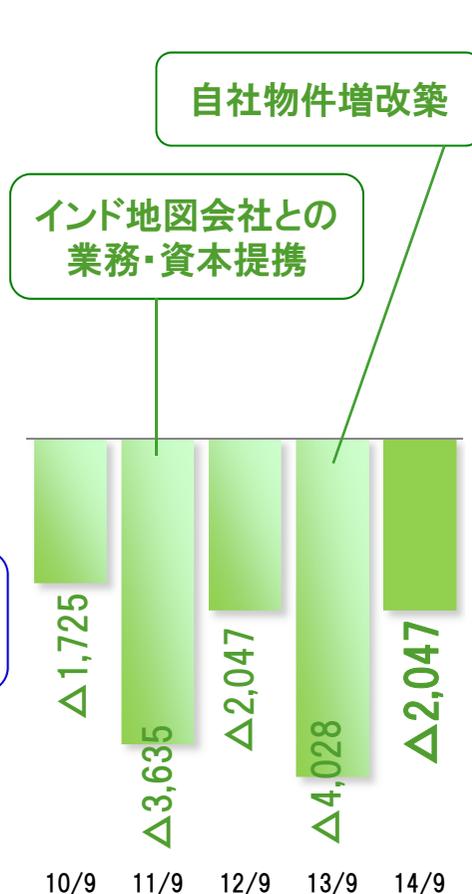
営業CF

2,159収入増加



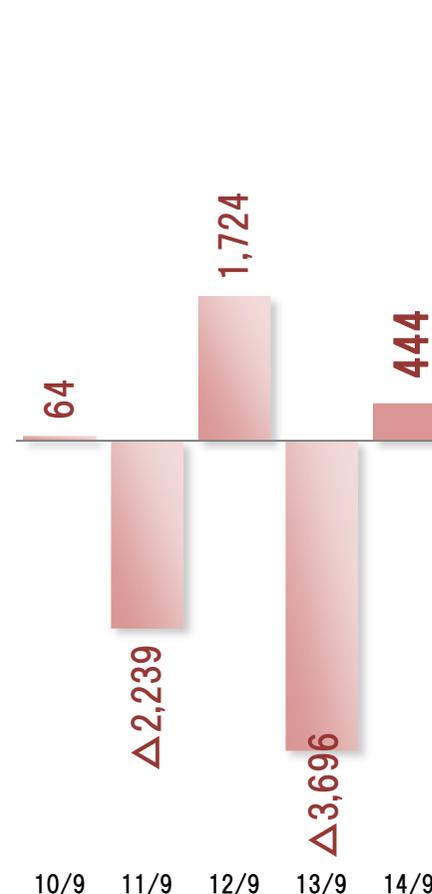
投資CF

1,981支出減少



フリーCF

4,141収入増加



財務CF

1,997支出増加



フリーCF	444
財務CF	Δ2,459
換算差額	Δ64
現預金減少	Δ2,079
期首現預金	6,456
新規連結で現預金加	329
期末現預金	4,706

2. 2015年3月期 通期業績予想

1) 通期業績予想の概要

(5月8日公表値から変更なし)

Appendix② 2015年3月期 通期業績予想概要

- ・ 売上高・利益の推移
- ・ 営業利益増減要因（前期比）
- ・ セグメント情報
- ・ 中期経営計画（ZGP2015）で区分した事業別売上高
- ・ 設備投資額、減価償却費、研究開発費

2-1) 通期業績予想の概要

2015年3月期 通期業績予想について

現段階においては事業環境に不確定な要素が多いことから、2014年5月8日に公表した通期業績予想を据え置く
生産性改善に取り組みつつ、今後の事業展開に不可欠な時空間データベース整備など、先行開発を着実に進める

前期比<減収減益（当期純利益は増益）>

連結子会社の事業撤退による減収を見込む

地図データベース整備費用や新商品の先行投資は継続するが、生産性改善や経費削減に取り組む

当期純利益は、事業再編に伴う固定資産売却益などを含めて増益を見込む

金額単位:百万円

	2014年3月期 実績	2015年3月期 通期業績予想	前期比	増減率(%)
売上高	53,589	52,300	△1,289	△2.4
営業費用	50,409	49,500	△909	△1.8
営業利益	3,180	2,800	△380	△12.0
営業利益率	5.9%	5.4%	△0.5pt	—
経常利益	3,663	3,100	△563	△15.4
経常利益率	6.8%	5.9%	△0.9pt	—
当期純利益	1,272	2,100	827	65.1

※通期業績予想は2014年5月8日の公表値から変更なし。

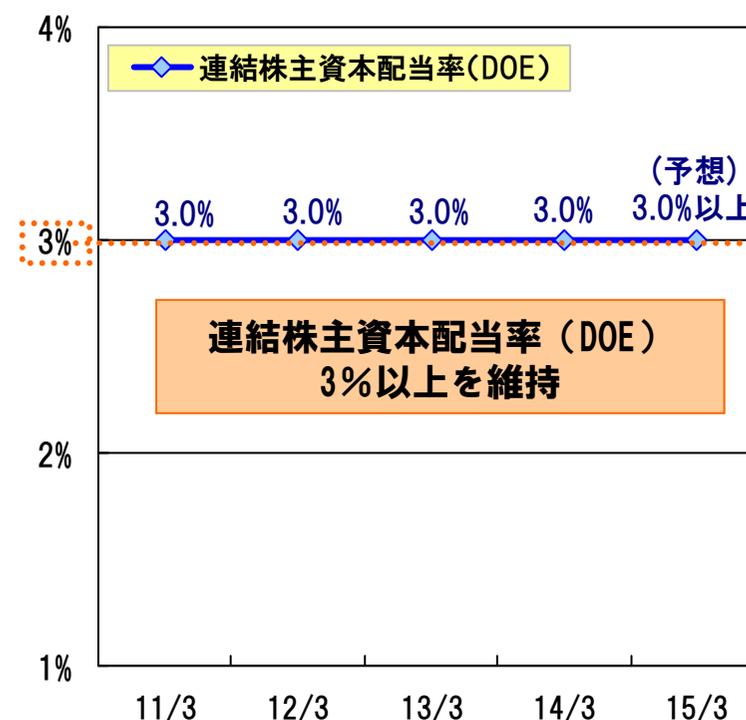
3. 利益配分

1) 配当金

3-1) 配当金

基本方針：適正な内部留保を考慮しつつ連結ベースの利益水準に応じた利益還元を実施

中間配当金：15円（当初予想どおり）
年間配当金：30円（予想）

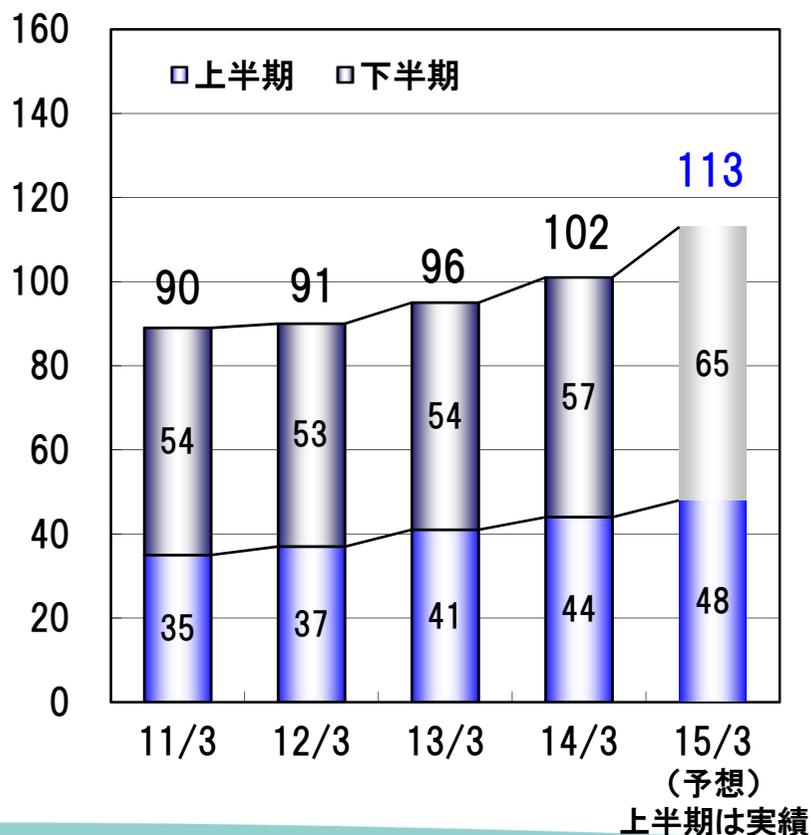


4. 事業概況

- 1) 事業概況
 - 通期売上高予想（2014年5月8日公表値）
 - 第2四半期の状況
- 2) 現状と今後の取り組み

2015年3月期 売上高予想
前期比 +11億円 (+10.8%)

売上高・営業利益拡大



最優先事業として用途開発を強化

◇通期業績予想

- ・ストック型モデルのリリース効果、既存住宅地図データ販売増加などで、前期比+11億円の113億円

◆用途開発

- ⇒GISパッケージ商品(不動産、建設等)によるストック型モデルの推進
- ⇒動態管理システムソリューションによる拡販

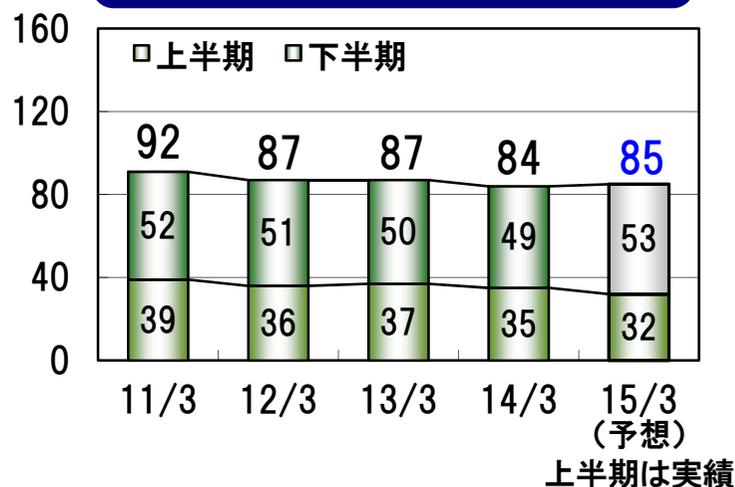
◇第2四半期の状況

- ・GISパッケージ(ストック型モデル)が堅調に推移
- ・住宅地図プリントサービスが全国約4.5万店舗のコンビニエンスストアに拡大

4-1) 事業概況 - 出版事業・広告事業 -

出版事業

2015年3月期 売上高予想
前期比 +0億円 (+0.6%)



広告事業

2015年3月期 売上高予想
前期比 +2億円 (+24.1%)



営業利益率の改善

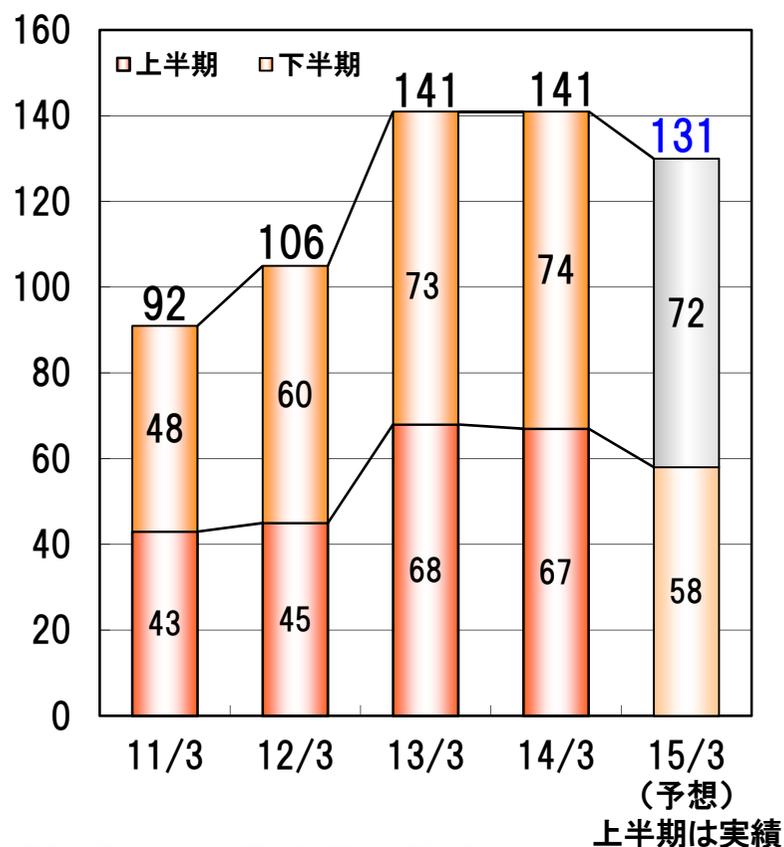
営業戦略の再構築

- ◇通期業績予想
 - ・出版及び広告の両事業で前期比+2億円
- ◆営業開発
 - ⇒住宅地図関連商品の売上維持
 - ⇒営業基盤確立による広告企画商品の拡大
- ◆自治体と連携した商品企画

- ◇第2四半期の状況
 - ・出版事業の住宅地図帳は減少
 - ・自治体と連携した広告事業は計画どおりに進捗
 - ・70以上の自治体と災害支援連携協定を締結

2015年3月期 売上高予想
前期比 $\Delta 10$ 億円 ($\Delta 7.5\%$)

市場シェアの拡大



ブランド戦略によるサービスの差別化

◇通期業績予想

- ・スマートフォン向けサービスいつもNAVIの有料会員は減少傾向が続くため前期比 $\Delta 10$ 億円の131億円

◆新規コンテンツによるサービス拡充

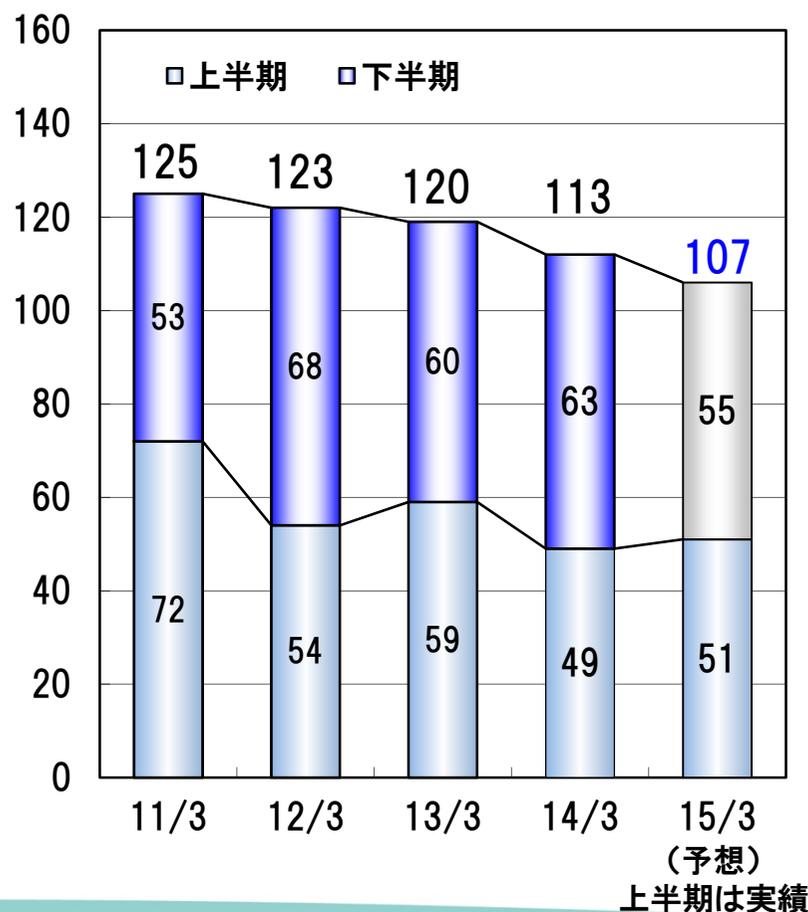
◆プロモーション強化による利用拡大

◇第2四半期の状況

- ・スマートフォン向けサービス有料会員は減少
- ・「ドコモ地図ナビ」に新コンテンツ「3D地図」を追加
- ・ポータルサイト向け、Google Maps API(商用利用)キャリアサービスの受託開発は堅調に推移

2015年3月期 売上高予想
前期比 $\Delta 6$ 億円 ($\Delta 5.4\%$)

営業利益額の維持・安定

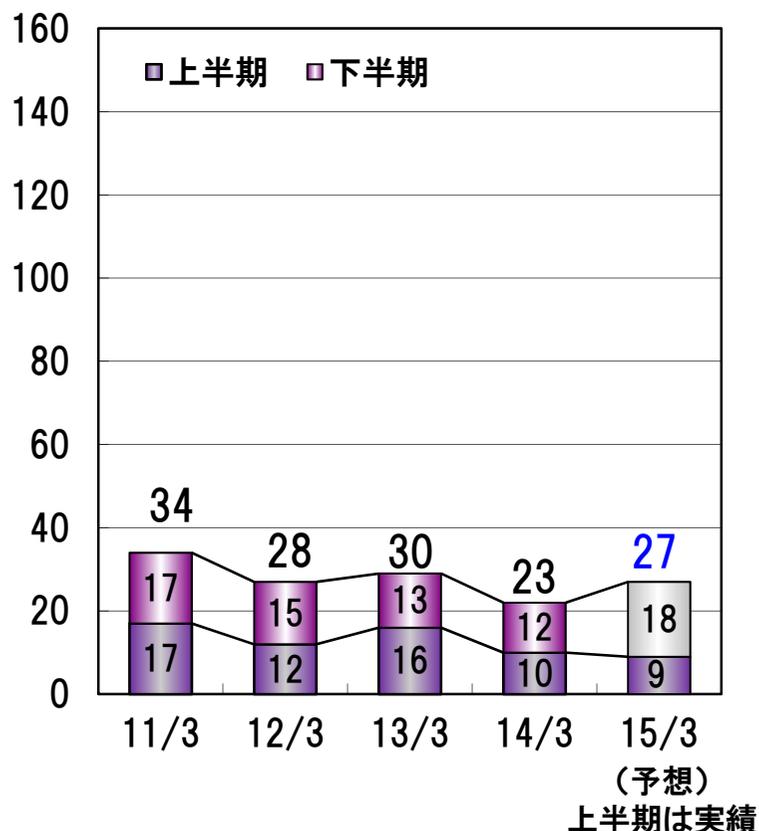


シェア維持と次世代モデルの確立

- ◇通期業績予想
 - ・国内新車販売動向を鑑み、前期比 $\Delta 6$ 億円の107億円
- ◆既存市場
 - ⇒エントリーモデル、スマートフォンナビアプリ対応
- ◆次世代システム
 - ⇒先進運転支援システム(ADAS)の開発
- ◇第2四半期の状況
 - ・国内新車販売台数は前年割れが続く
 - ・当社地図データ採用のエントリーモデル発売
 - ・ADAS研究活動として、北米に開発拠点設置、メーカー各社の仕様に基づくテストデータ提供開始

2015年3月期 売上高予想
前期比 +4億円 (+18.0%)

インド市場の創造



インド及びASEAN諸国に展開

◇通期業績予想

- ・インドビジネス拡大により前期比+4億円の27億円

◆インド市場で、ITS及びGISを本格展開

◆ASEAN諸国で事業基盤構築

◇第2四半期の状況

- ・インド進出の日系企業向けに、地図情報活用のセミナー開催
- ・インド支店と連携し、カーナビゲーションやGIS関連の営業支援強化

4-1) 事業概況 — その他事業 —

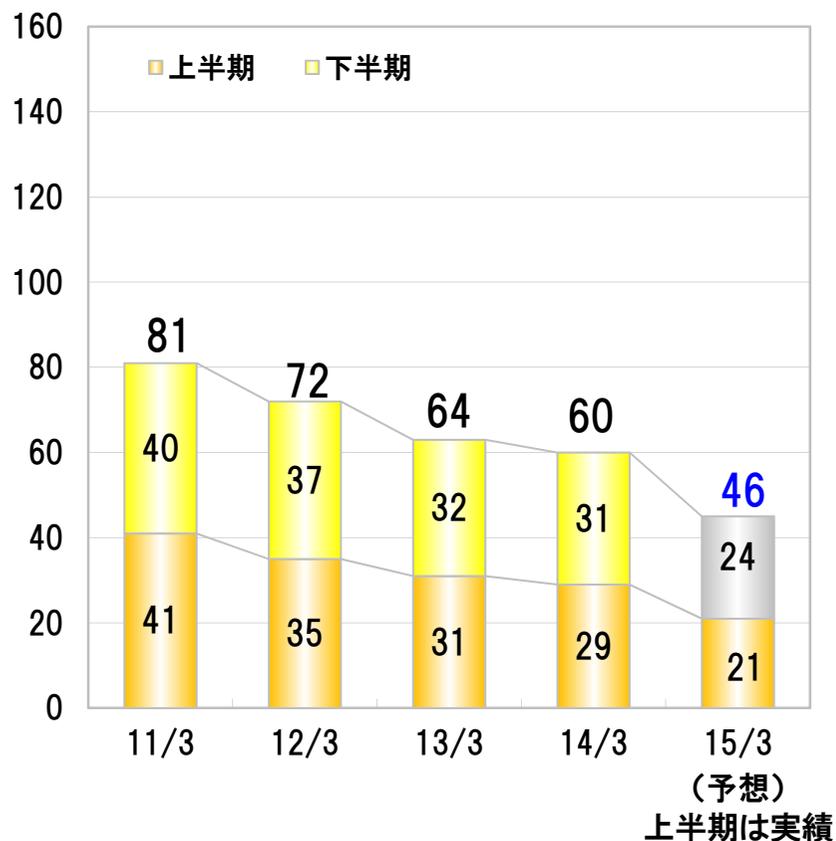
(商業印刷・デジタルサイネージ他)

2015年3月期 第2四半期決算説明会

金額単位:億円

2015年3月期 売上高予想
前期比 $\Delta 14$ 億円 ($\Delta 23.4\%$)

グループシナジー再検証



【事業概況】

2014年3月期において、リソース再配置を目的とした連結子会社の事業再編を実施

◇通期業績予想

セールスプロモーション事業、CAD受託処理業務からの撤退により、前期比 $\Delta 14$ 億円の46億円

◇第2四半期の状況

- ・事業再編で減収も、収益への影響は僅少
- ・2014年10月1日付で、ダイレクトメール発送代行事業やインシップ広告事業を展開する(株)セプテーニ・ダイレクトマーケティングの全株式を取得し、(株)ゼンリンビズネクサスとして当第3四半期より連結子会社化

4-2)現状と今後の取り組み

I. 既存・新規地図DBの用途開発による収益拡大

【現状】

GISパッケージ等の新商品・サービスによる収益基盤を構築
新規地図DBを利用した用途開発のスピードが課題

II. 「知のサイクル」適正化のための時空間DBの構築

【現状】

時空間DBの構築は、若干遅延ながらも着実に推進

III. 固定費率低減のための生産性改善と構造改革

【現状】

生産性改善と構造改革を継続
固定費率低減させるための売上高伸長が課題

今後の取り組み

事業機会の創出と 収益基盤の強化

時空間DBによる収益拡大

- ・新サービスの早期立ち上げ
- ・ビジネスモデルの再構築

生産性改革によるコスト低減

- ・既存DB整備プロセス改善
- ・情報収集～整備の工程自動化

- ・事業企画及び生産性改善を
目的としたアライアンス強化

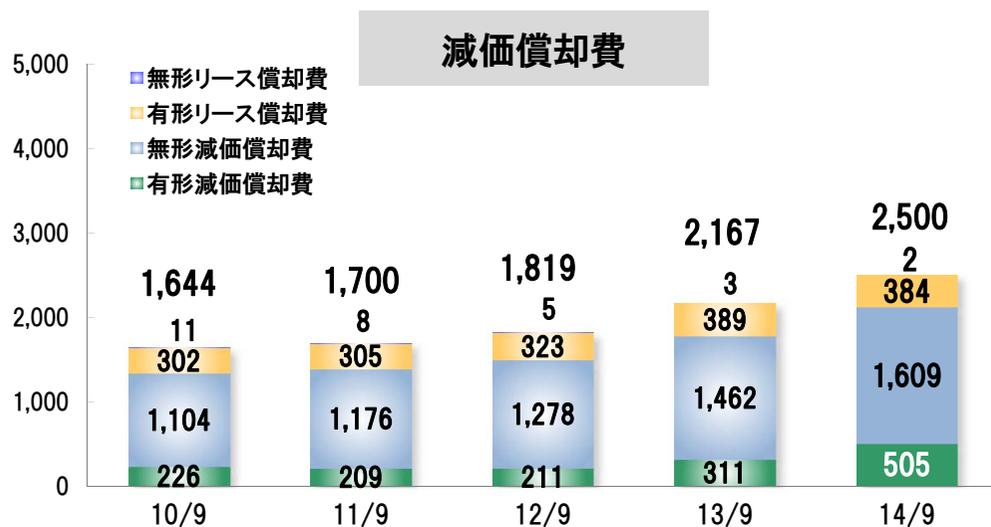
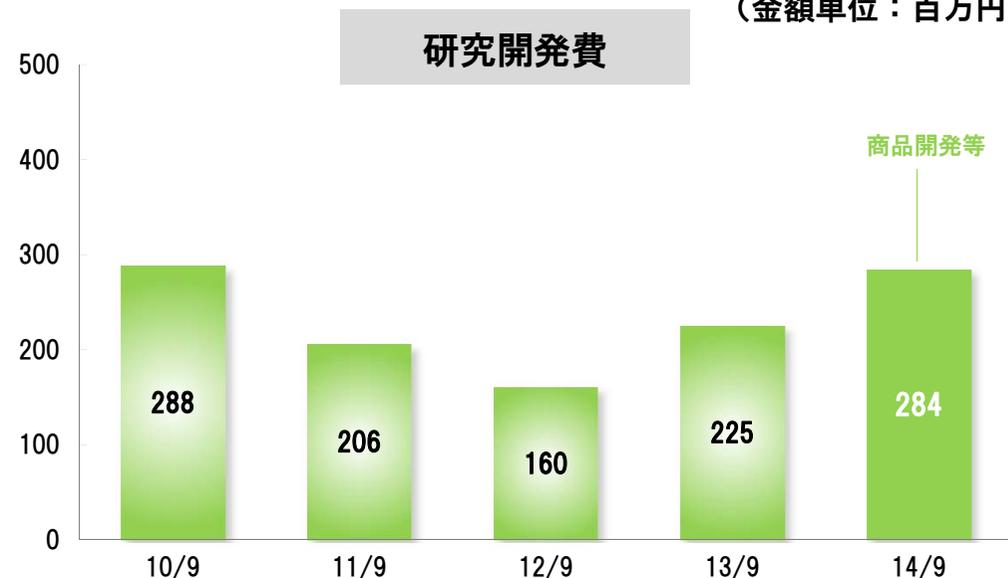
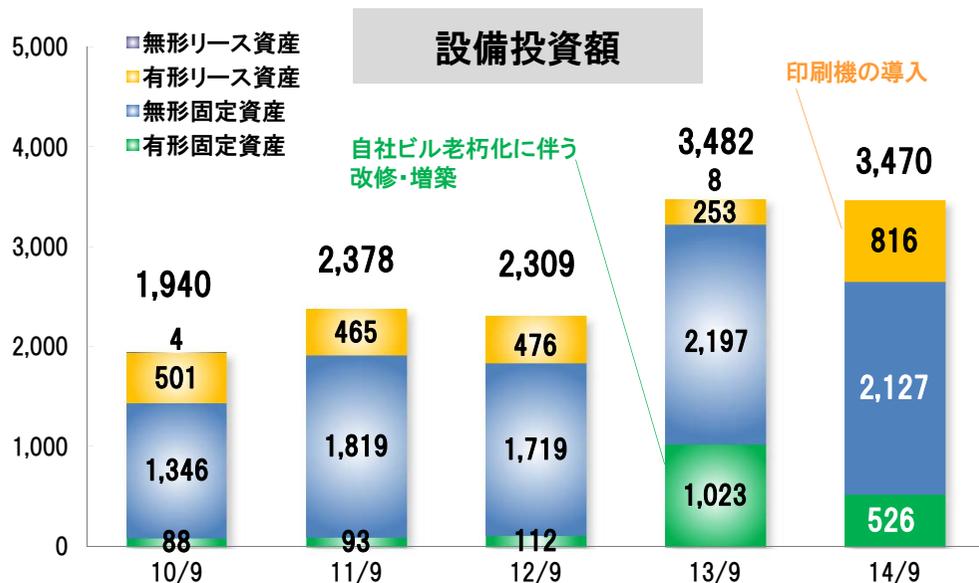
Appendix

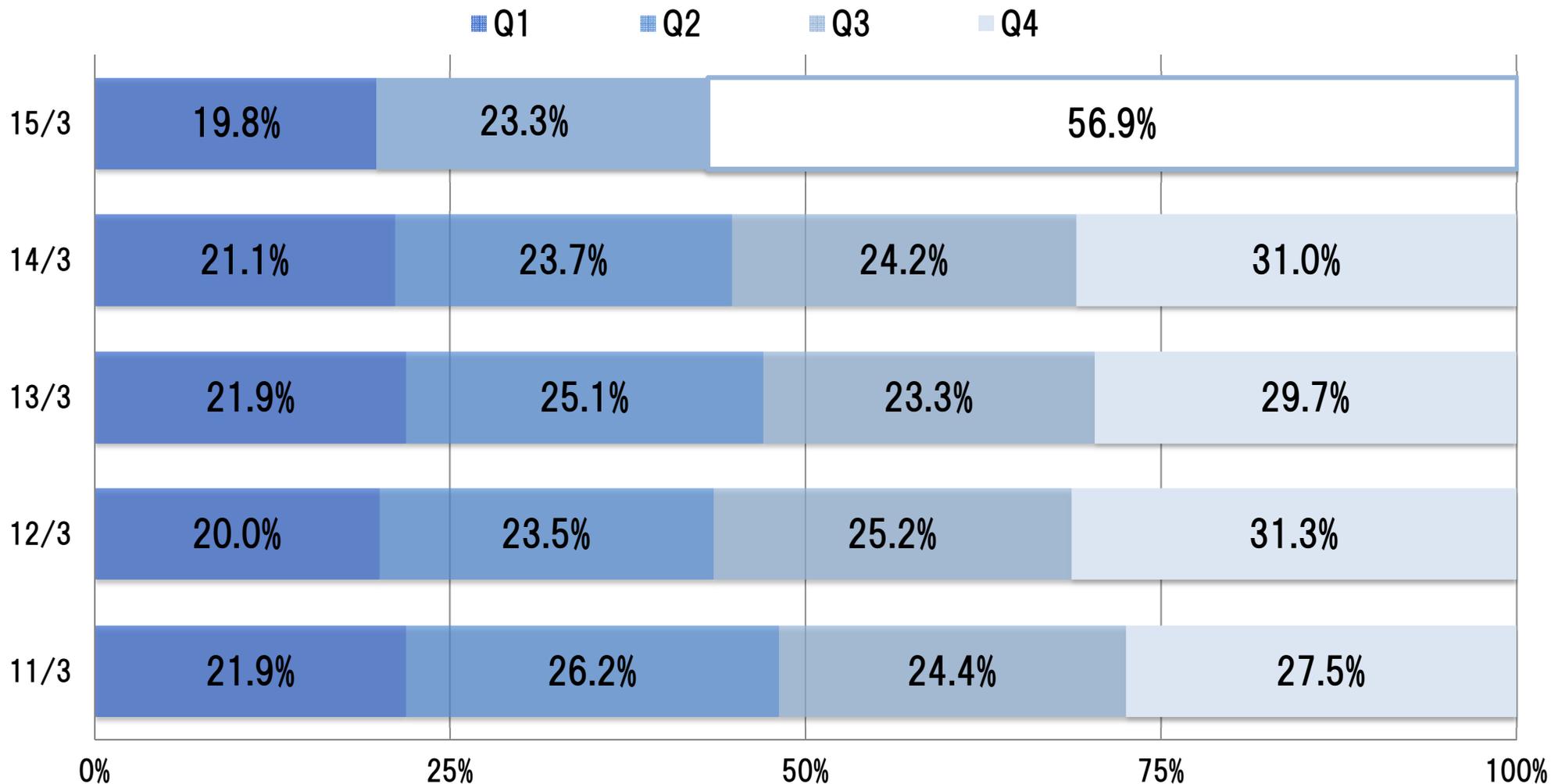
- **2015年3月期 第2四半期決算概要**
設備投資額、減価償却費、研究開発費
四半期売上高構成比 推移
- **2015年3月期 通期業績予想概要**（2014年3月期 決算説明会資料より）
売上高・利益の推移
営業利益増減要因（前期比）
セグメント情報
中期経営計画（ZGP2015）で区分した事業別売上高
設備投資額、減価償却費、研究開発費

第2四半期決算概要（設備投資額、減価償却費、研究開発費）

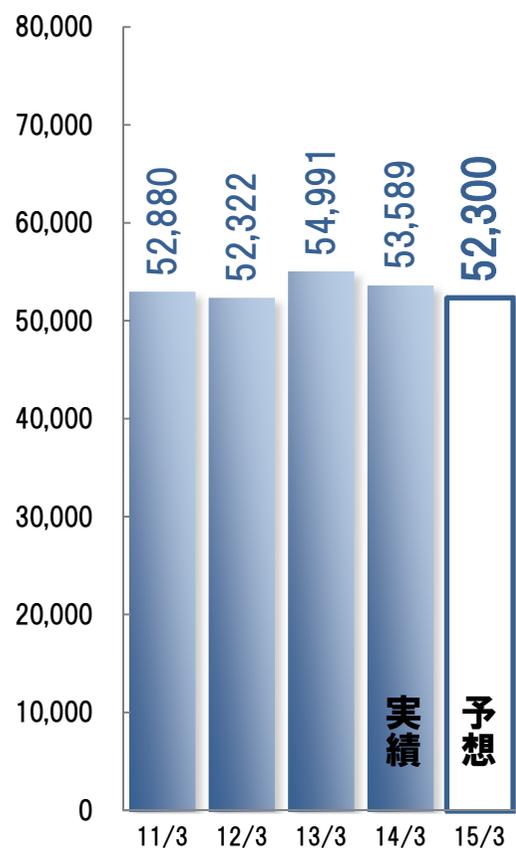
2015年3月期 第2四半期決算説明会

（金額単位：百万円）



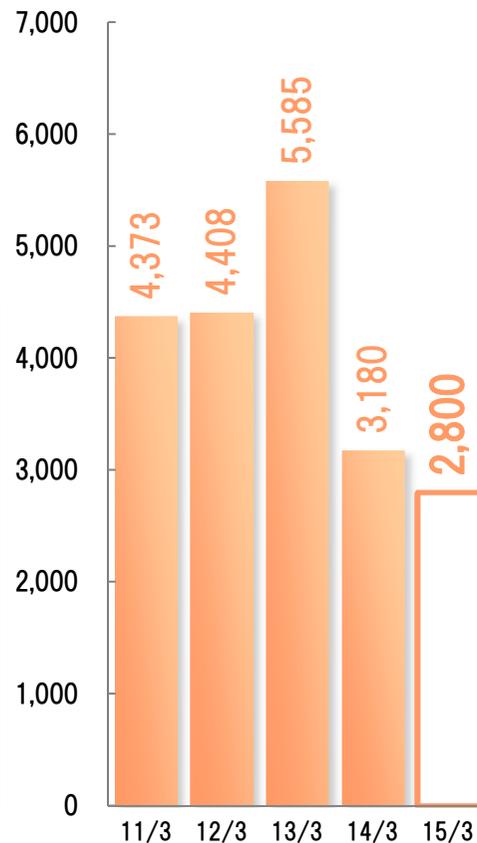


売上高



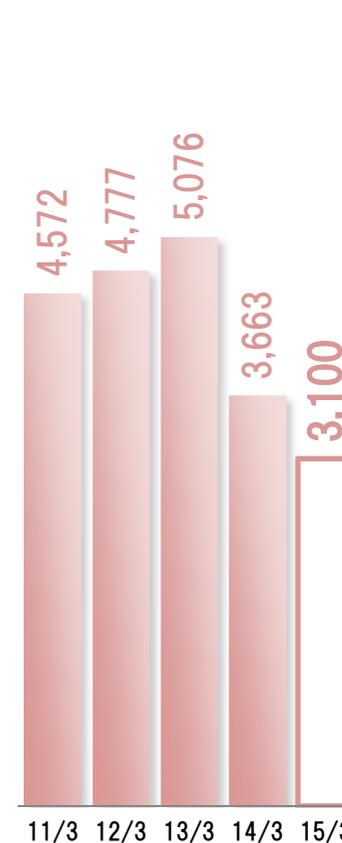
2期連続減収

営業利益



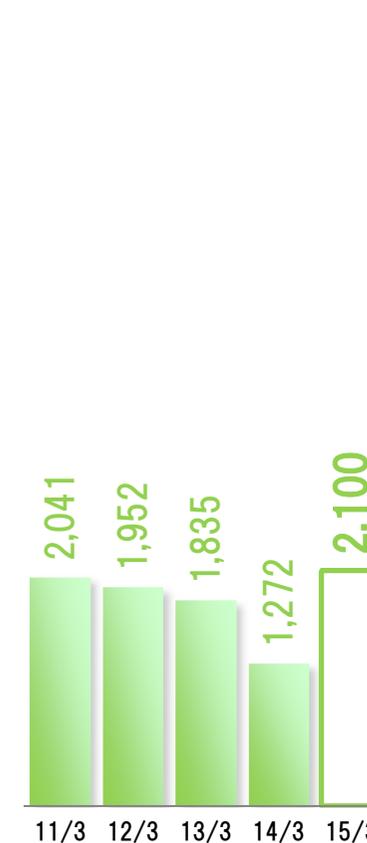
2期連続減益

経常利益



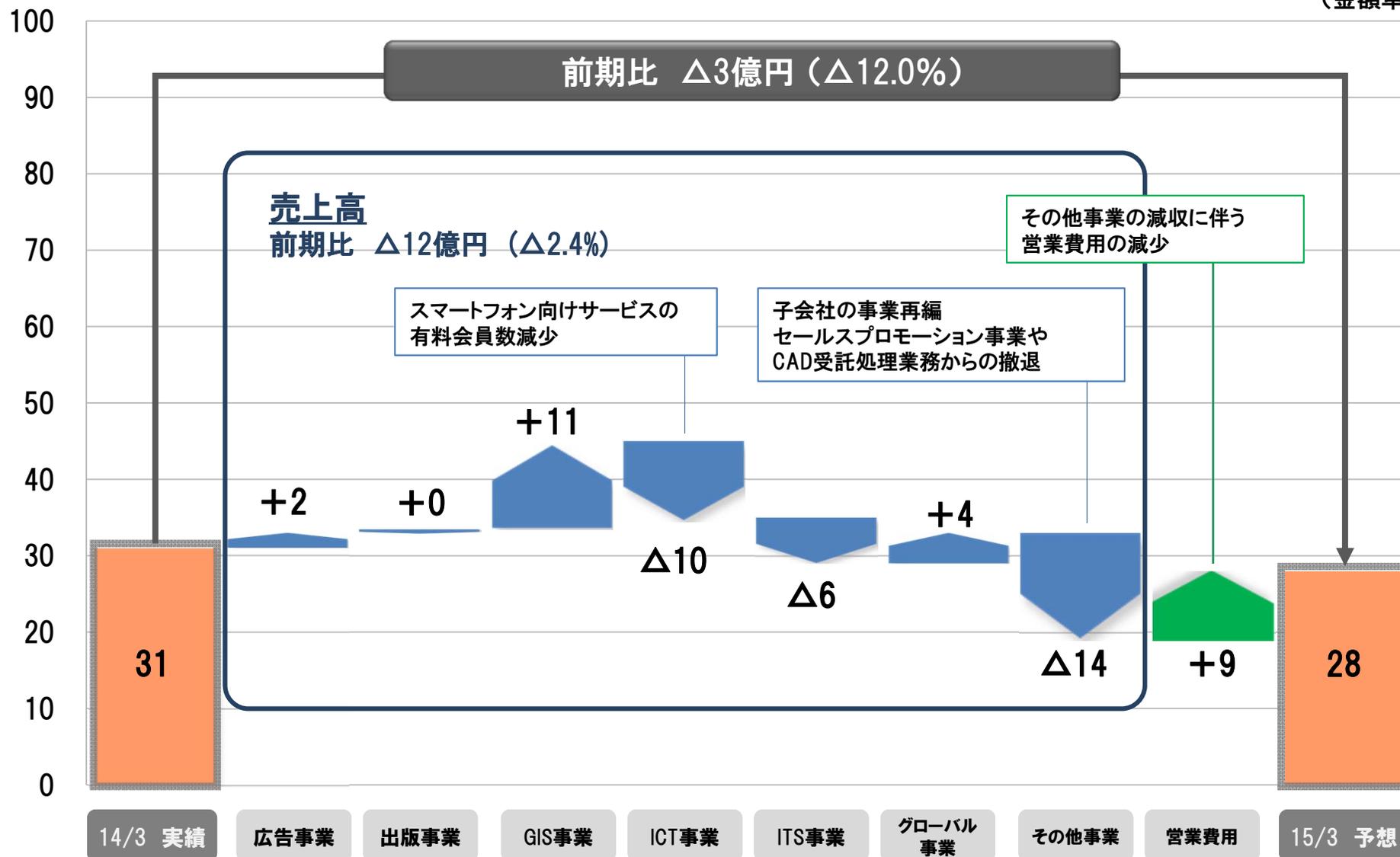
2期連続減益

当期純利益



4期ぶり増益

通期業績予想概要（営業利益増減要因（前期比））



売上構成
比 率

88.8%

1. 地図データベース関連事業

主要品目等：住宅地図帳、住宅地図データベース
国内外カーナビ用地図データ
スマートフォン向けサービス
各種メディア・デバイスへの地図情報提供等



7.0%

2. 一般印刷関連事業

主要品目等：商業印刷



4.2%

3. その他

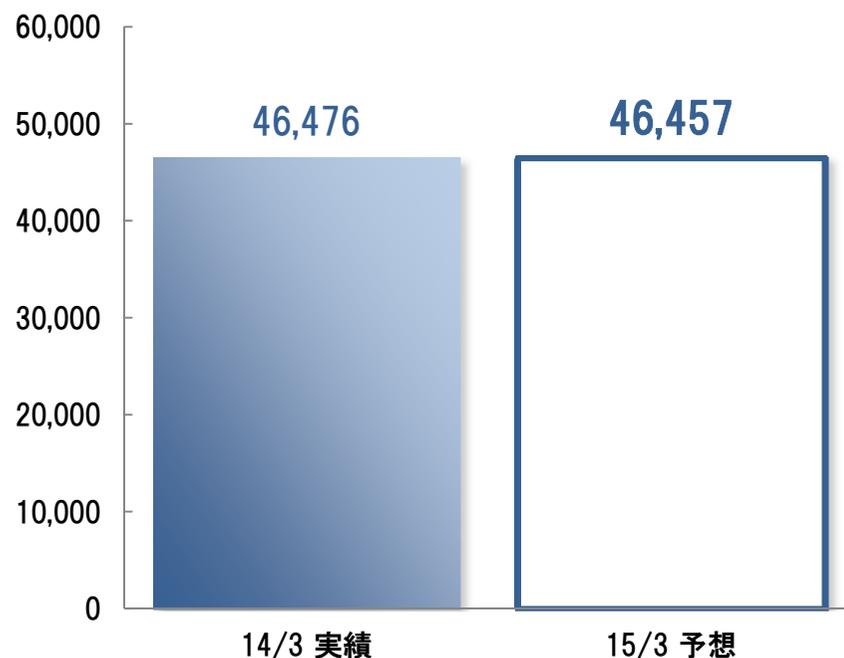
主要品目等：仕入商品、デジタルサイネージ
(2014年10月1日よりダイレクトメール発送代行等)



売上高

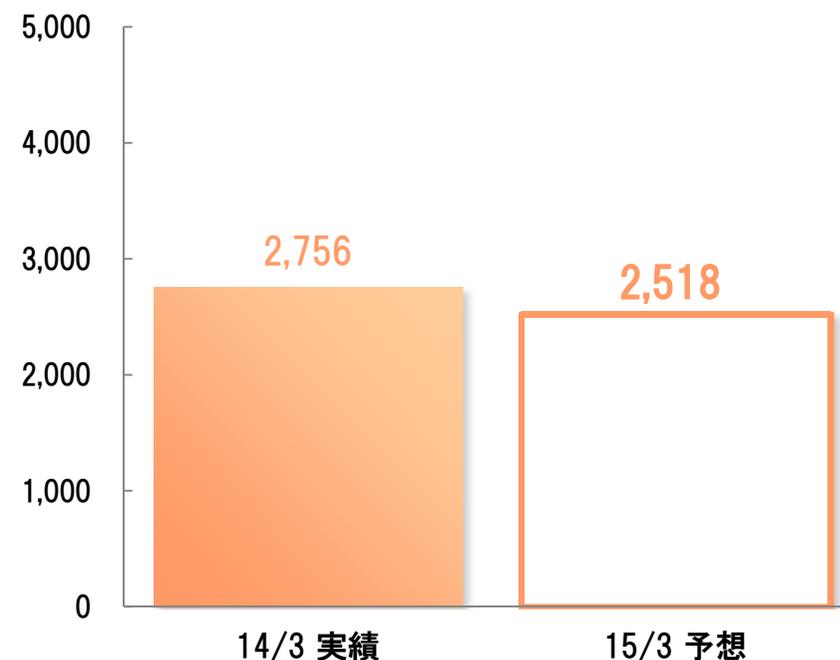
前期比

180増加 (+0.4%)



営業利益

237減少 (△8.6%)

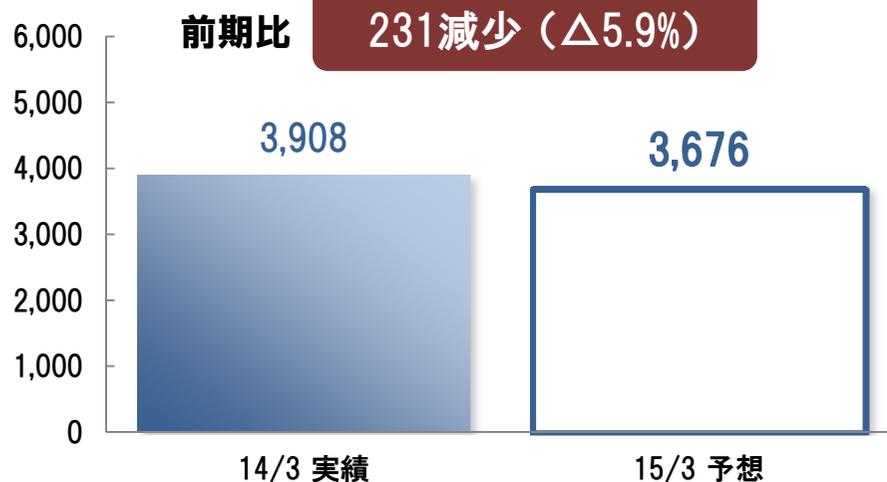


- GIS事業のストックモデルへのシフトや用途開発による増収
- ICT事業はスマートフォン向けサービスの有料会員数減少を見込む
- 時空間DB及び新規地図DBの整備費用、新商品開発等の営業費用が先行

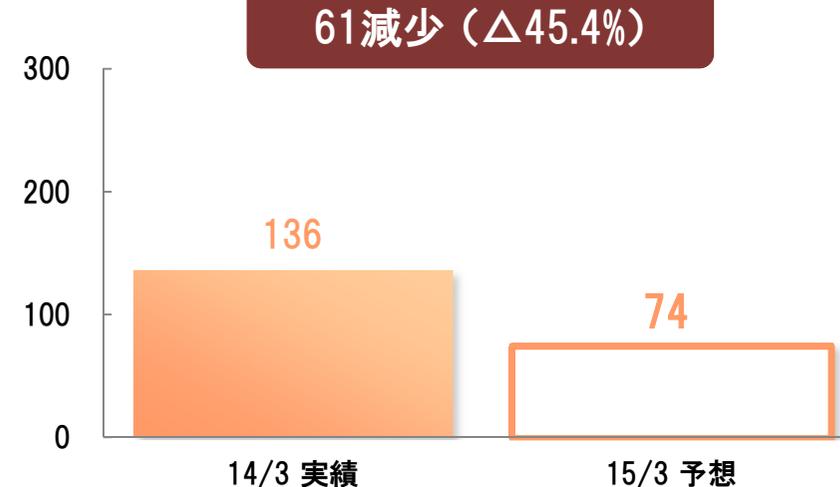
（金額単位：百万円）

売上高

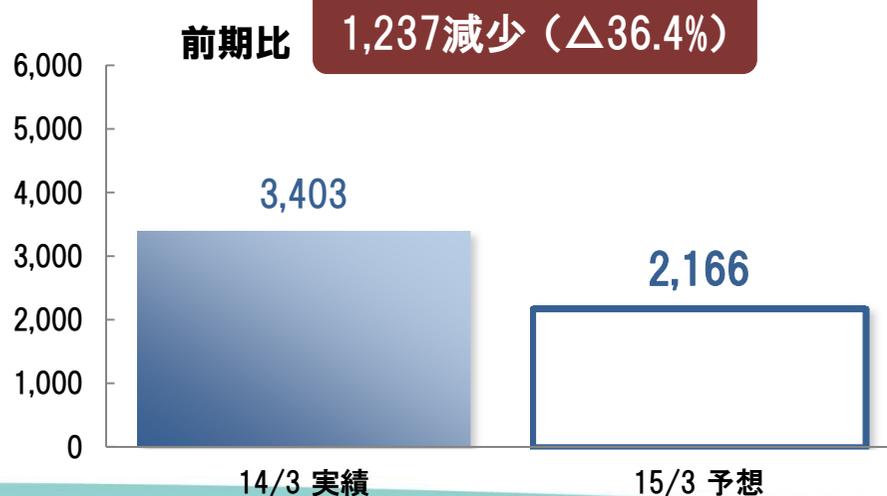
一般印刷関連事業



営業利益



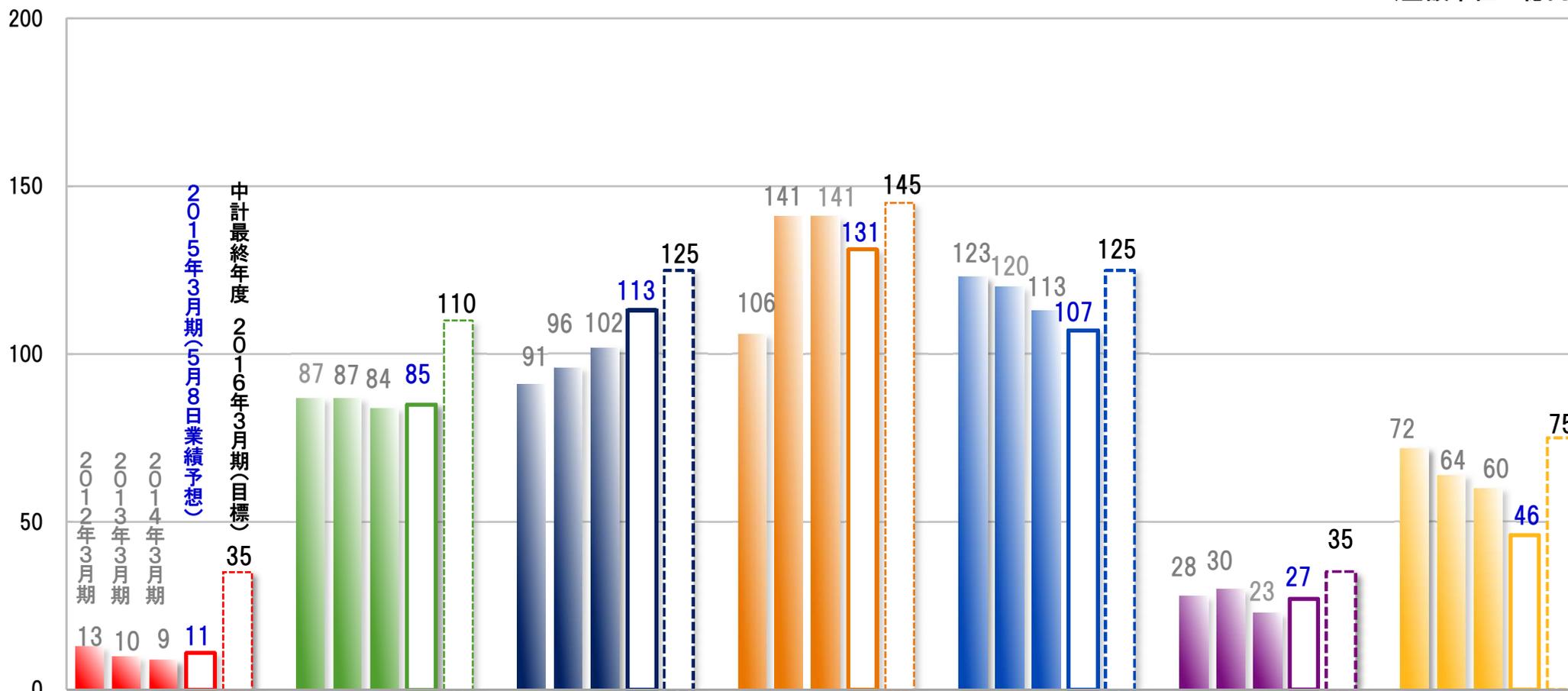
その他



通期業績予想概要（中期経営計画（ZGP2015）で区分した事業別売上高）

2015年3月期 第2四半期決算説明会

（金額単位：億円）

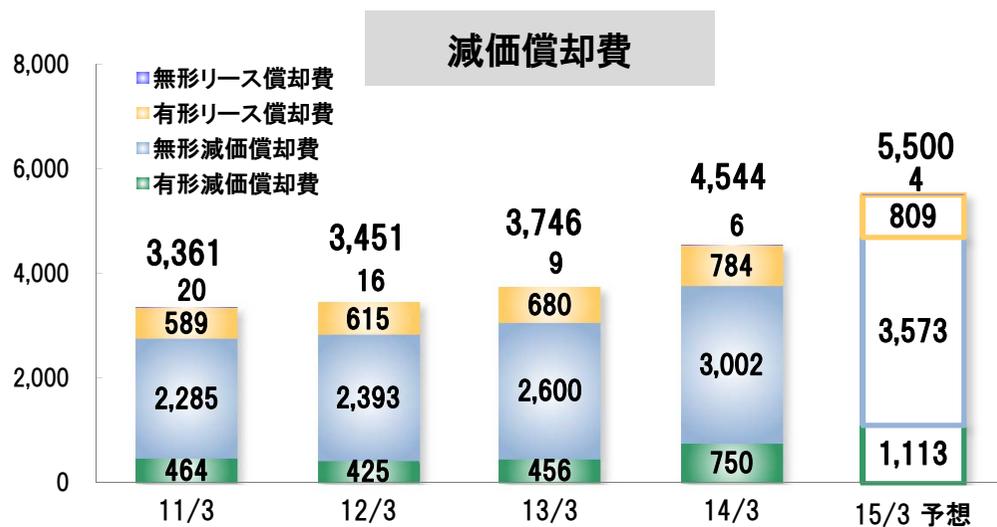
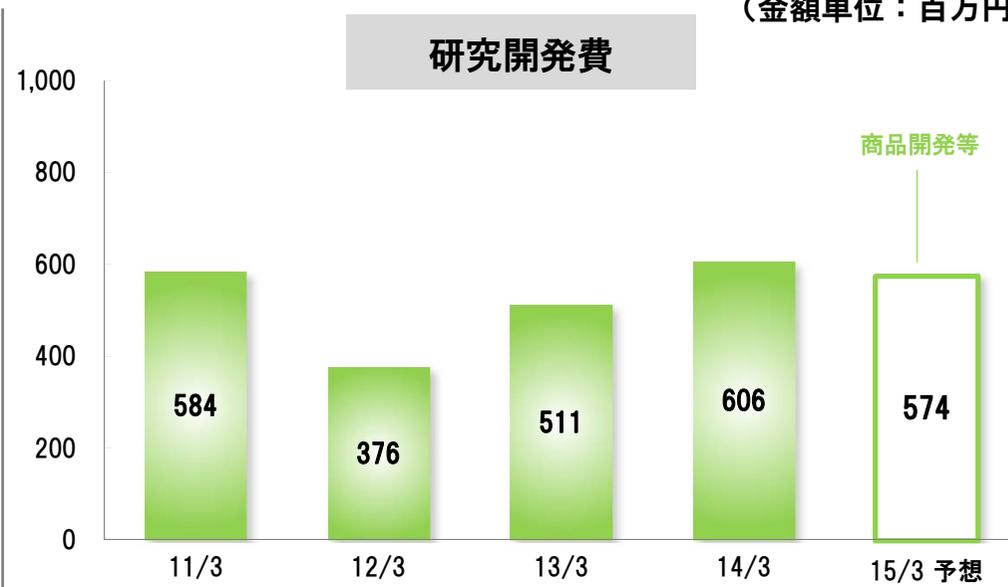


前期比	広告	出版	GIS	ICT	ITS	グローバル	その他
	+2 (24.1%)	+0 (0.6%)	+11 (10.8%)	△10 (△7.5%)	△6 (△5.4%)	+4 (18.0%)	△14 (△23.4%)

通期業績予想概要（設備投資額、減価償却費、研究開発費）

2015年3月期 第2四半期決算説明会

（金額単位：百万円）



ZENRIN

Maps to the Future

株式会社ゼンリン <http://www.zenrin.co.jp>
コーポレート本部 経営管理・IR部
IR問い合わせMail : zenrin-ir@zenrin.co.jp